



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月5日

上場会社名 リスクモンスター株式会社

上場取引所 東

コード番号 3768 URL <http://www.riskmonster.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤本 太一

問合せ先責任者 (役職名) 内部監査室室長 (氏名) 寺部 達朗

TEL 03-6214-0331

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	1,856	0.4	186	0.1	207	11.6	116	32.2
25年3月期第3四半期	1,848	△1.3	186	6.1	186	5.4	88	△11.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 107百万円 (△8.3%) 25年3月期第3四半期 117百万円 (40.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	29.39	29.21
25年3月期第3四半期	22.66	—

(注) 当社は、平成24年10月1日付で1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	4,097	3,753	90.4	881.75
25年3月期	3,872	3,493	89.1	885.47

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 3,705百万円 25年3月期 3,450百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	8.50	8.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,600	6.9	250	1.2	255	1.0	132	0.2	31.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	4,202,700 株	25年3月期	4,038,300 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	— 株	25年3月期	141,400 株
----------	-----	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	3,970,833 株	25年3月期3Q	3,896,900 株
----------	-------------	----------	-------------

(注) 当社は、平成24年10月1日付で1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	6
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	6
3. 四半期連結財務諸表 .....	7
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	9
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	9
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	10
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
4. 補足情報 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による経済政策や金融財政対策等の効果により円安・株高傾向が継続し、緩やかな回復基調が続いております。一方、消費税率引き上げによる経済の冷え込みや新興国経済の成長鈍化など不安材料が払拭されないことから、景気の先行きは依然予断を許さない状況が続いております。当社グループを取り巻く経営環境といたしましては、景気回復への期待感を背景に企業収益が緩やかに回復しつつあるものの、依然として企業全般における経費削減傾向が続いている事業環境となりました。

こうした状況の下、当社グループは、3ヶ年計画「第3次中期経営計画(2011～2013年度)」の基本方針に沿い、以下のような取り組みを実施いたしました。

- ・顧客毎の様々なニーズに合わせてカスタマイズできる与信管理クラウドサービス「プレミアムパック」をリリース(4月)
- ・中小企業金融円滑化法期限切れとアベノミクスによる景気の変動に対応し、「RM格付」の格付ロジックを改訂(5月)
- ・企業情報簡易レポートサービス「よくばりPDF」を改訂(6月)
- ・独自評価指標算出システム「社内格付システム」をリリース(7月)
- ・取引先全体分析サービス「ポートフォリオサービス」を改訂(8月)
- ・連結子会社リスモン・マッスル・データグループが「破産配当金データ作成アウトソーシング」を提供開始(8月)
- ・株主優待制度の実施を決定(8月)
- ・与信管理関連書籍第4弾として「与信管理奮闘日記」を出版(9月)
- ・スマートフォンアプリ「倒産度チェック」をリリース(9月)
- ・九州営業所の営業開始(10月)
- ・景気の変動や最新の倒産動向に対応し、「RM格付」の格付ロジックを改訂(11月)
- ・継続取引先モニタリングサービス「e-管理ファイル」リニューアル(12月)
- ・連結子会社リスモン・ビジネス・ポータル株式会社が新サービス「J-MOTTO Web給与明細サービス」を発表(12月)
- ・当第3四半期連結累計期間に発表したリスモン調べ
  - 「世界に誇れる日本企業」アンケート調査結果(4月)
  - 「独創性を感じる日本企業」アンケート調査結果(5月)
  - 「金持ち企業ランキング」調査結果(6月)
  - 「長生き企業ランキング」調査結果(8月)
  - 「環境への配慮が感じられる企業ランキング」調査結果(9月)
  - 「九州・沖縄長生き企業ランキング」調査結果(9月)
  - 「経営者のイメージが強いと感じる日本企業」調査結果(10月)
  - 「この企業に勤める人と結婚したいランキング」調査結果(11月)
  - 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査結果(12月)

その結果、売上高につきましては、BPOサービス等の売上高が落ち込んだものの、主力である与信管理サービス等及びビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)が堅調に推移し、当第3四半期連結累計期間の売上高はほぼ前年同期並みの1,856,937千円(前年同期比100.4%)となりました。

利益につきましては、先行投資等があったものの、ビジネスポータルサイトが順調だったことにより、営業利益は前年同期並みの186,171千円(前年同期比100.1%)となりました。経常利益は207,957千円(前年同期比111.6%)、四半期純利益は116,717千円(前年同期比132.2%)となりました。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)		前年同期比 (%)
		対売上比 (%)		対売上比 (%)	
売上高 (千円)	1,848,625	100.0	1,856,937	100.0	100.4
営業利益 (千円)	186,047	10.1	186,171	10.0	100.1
経常利益 (千円)	186,401	10.1	207,957	11.2	111.6
四半期純利益 (千円)	88,304	4.8	116,717	6.3	132.2

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

① セグメント別の業績について

セグメント別の売上高につきましては、セグメント間取引消去前の売上高で記載しております。

ア) 与信管理サービス等について

当第3四半期連結累計期間の与信管理サービス等の売上高の合計は1,137,981千円(前年同期比101.1%)、セグメント利益は102,978千円(前年同期比82.8%)となりました。

ASP・クラウドサービスの売上高はほぼ前年同期並みだったものの、コンサルティングサービスが好調で、与信管理サービス等全体では売上高が前年同期を上回りました。一方、セグメント利益につきましては、目標を達成するための施策実行や九州営業所の立ち上げなどの先行投資により前年同期を下回りました。

与信管理サービス等の売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別		当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	前年同期比 (%)
与信管理サービス等	ASP・クラウドサービス (千円) (注) 2		958,270	100.1
	コンサルティングサービス	ポートフォリオサービス及びマーケティングサービス (千円)	122,567	105.7
		その他 (千円) (注) 3	57,143	108.9
		コンサルティングサービス売上高合計 (千円)	179,710	106.7
	与信管理サービス等売上高合計 (千円)		1,137,981	101.1

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. 当社が独自に開発したシステム「RM2 Navi System」を利用して、企業信用情報提供会社の有する約260万社の企業情報の信用力を定量化し、インターネット経由で与信情報を提供するサービス
3. 「金融サービス」等を含むその他サービス

i) ASP・クラウドサービス

サービス単価の高い一部サービスの利用件数が低調だったものの、単価の低いサービスの利用が好調だったこと等に伴い、与信管理サービス等のASP・クラウドサービスの売上高はほぼ前年同期並みの958,270千円(前年同期比100.1%)となりました。

与信管理サービス等の会員数の推移(累計)は、次のとおりであります。

回次	第12期	第13期	当第3四半期
決算年月	平成24年3月	平成25年3月	平成25年12月
会員数(注)	4,400	4,720	4,822
(内、提携会員数)	(1,404)	(1,690)	(1,737)

(注) インターネット等を介して与信管理サービスを利用できる会員及び提携先とのサービス相互提携を行う提携会員の合計

ii) コンサルティングサービス

ポートフォリオサービスの受注件数が増加したこと等に伴い、ポートフォリオサービス及びマーケティングサービスの売上高は122,567千円(前年同期比105.7%)となりました。また、金融サービス等を含むその他の売上高が57,143千円(前年同期比108.9%)となり、コンサルティングサービスの売上高の合計は179,710千円(前年同期比106.7%)となりました。

イ) ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)について

当第3四半期連結累計期間のビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)の売上高の合計は406,953千円(前年同期比100.9%)、セグメント利益は113,345千円(前年同期比121.7%)となりました。

会員数は減少しているもののディスク容量の利用が堅調に推移し、ASP・クラウドサービスの売上高の増加とセグメント利益に寄与いたしました。

ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)の売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	前年同期比 (%)
ビジネスポータル サイト(グループ ウェアサービス 等)	ASP・クラウドサービス(千円)(注)2	364,522	102.5
	その他(千円)(注)3	42,431	89.2
	ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等) 売上高合計(千円)	406,953	100.9

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

- インターネットを活用したグループウェアを中心として提供する中堅・中小企業向けビジネスポータルサイト「J-MOTTO(ジェイモット)」を利用できる会員向けサービス
- ホスティングサービス等を含むその他サービス

また、ビジネスポータルサイトの会員数及びユーザー数の推移(累計)は次のとおりであります。

回次	第12期	第13期	当第3四半期
決算年月	平成24年3月	平成25年3月	平成25年12月
会員数(ID数)	3,788	3,564	3,389
ユーザー数	130,215	128,278	127,158

(注) インターネットを活用したグループウェアを中心として提供する中堅・中小企業向けビジネスポータルサイト「J-MOTTO(ジェイモット)」を利用できる会員及びユーザー数

ウ) BPOサービスについて

当第3四半期連結累計期間のデジタルデータ化サービス等を中心としたBPOサービスの売上高の合計は242,027千円(前年同期比81.2%)、セグメント損失は13,016千円(前年同期はセグメント損失15,164千円)となりました。

主力のデジタルデータ化等BPOサービスが低調だったことや、前期に一部の売上高をその他のセグメントに移管したこと、労働者派遣法の改正に対応したこと等に伴い売上高が前年同期に比べ減少いたしました。また、グループの事務処理集中センターとしてコストセンター部門の費用を負担しているものの、国内処理センターの集約等の効果でセグメント損失が減少しました。

BPOサービスの売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	前年同期比 (%)
BPOサービス (注)2	デジタルデータ化等BPOサービス(千円)	242,027	81.2

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

- ビジネス・プロセス・アウトソーシング(BPO)サービス

エ) その他サービスについて

当第3四半期連結累計期間の教育関連事業等を含むその他の売上高は123,850千円(前年同期比129.4%)、セグメント損失は11,616千円(前年同期はセグメント損失13,880千円)となりました。

当第3四半期連結累計期間の教育関連事業は、売上高が増加したことや業務フローの共通化を進めた結果、前年同期に比べ改善したものの、固定費の回収までは至らずセグメント損失となりました。また、定額制の新社員研修サービス「サイバックスU n i v . 」を利用できる会員は633会員となりました。

なお、平成24年9月に設立した利墨(上海)商務信息咨询有限公司(リスクモンスターチャイナ)が運営する中国におけるポータル事業等の会員数は897会員となりました。

その他のセグメントの売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	前年同期比 (%)
その他	「教育関連事業」等を含むその他サービス(千円)	123,850	129.4

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

② 会員数について

当第3四半期連結会計期間末の会員数は、与信管理サービス等が4,822会員、ビジネスポータルサイトが3,389会員、その他会員が1,530会員、合計9,741会員となりました。会員数の推移(累計)を示すと、次のとおりであります。

回次	第10期	第11期	第12期	第13期	当第3 四半期
決算年月	平成22年 3月	平成23年 3月	平成24年 3月	平成25年 3月	平成25年 12月
与信管理サービス等(注)1	3,043	3,488	4,400	4,720	4,822
ビジネスポータルサイト (グループウェアサービス等)(注)2	4,214	3,955	3,788	3,564	3,389
その他(注)3	—	—	—	563	1,530
会員数合計	7,257	7,443	8,188	8,847	9,741

(注) 1. インターネット等を介して与信管理サービスを利用できる会員及び提携先とのサービス相互提携を行う提携会員の合計

2. インターネットを活用したグループウェアを中心として提供する中堅・中小企業向けビジネスポータルサイト「J-MOTTO(ジェイモット)」を利用できる会員

3. 定額制の新社員研修サービス「サイバックスU n i v . 」または中国におけるグループウェアサービス等を利用できる会員

4. 会員数は当社に登録されているID数

なお、上記においては重複登録している会員が一部おります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比べ327,199千円増加し、2,974,872千円となりました。これは主に、新株予約権の行使や投資有価証券の売却等により現金及び預金が増加したことによるものです。固定資産は前連結会計年度末と比べ101,897千円減少し、1,122,992千円となりました。これは主に、投資有価証券の売却及び時価評価によるものです。その結果、資産合計は前連結会計年度末と比べ225,302千円増加し、4,097,865千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比べ23,907千円減少し296,654千円、固定負債は10,549千円減少し48,109千円となりました。その結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ34,457千円減少し、344,764千円となりました。

純資産は、四半期純利益を計上したことや新株予約権の行使に伴い前連結会計年度と比べ259,760千円増加し、3,753,100千円となりました。また、自己資本比率は90.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「第3次中期経営計画(2011~2013年度)」の最終年度である当連結会計年度の通期の業績見通しといたしましては、売上高2,600百万円(前年同期比106.9%)、営業利益250百万円(前年同期比101.2%)、経常利益255百万円(前年同期比101.0%)、当期純利益132百万円(前年同期比100.2%)を予定しております。

業績予想に対する当第3四半期連結累計期間の進捗につきましては、売上高、利益ともにほぼ当初の予定どおり進捗しております。

当初の業績予想を達成すべくグループ一丸となって邁進してまいる所存です。

現時点におきましては、通期の連結業績予想の変更はございません。

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期(四半期)純利益
平成26年3月期予想	2,600	250	255	132
平成25年12月第3四半期実績	1,856	186	207	116
進捗率(%)	71.4	74.5	81.6	88.4

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。



3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,185,091	2,487,411
受取手形及び売掛金	315,517	322,412
有価証券	99,995	99,995
原材料及び貯蔵品	5,012	4,091
その他	44,332	62,522
貸倒引当金	△2,276	△1,560
流動資産合計	2,647,672	2,974,872
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	81,409	82,369
減価償却累計額	△34,566	△40,159
建物及び構築物(純額)	46,843	42,210
工具、器具及び備品	418,444	442,017
減価償却累計額	△347,135	△371,403
工具、器具及び備品(純額)	71,308	70,613
リース資産	6,195	6,195
減価償却累計額	△4,742	△5,217
リース資産(純額)	1,453	977
建設仮勘定	1,025	—
有形固定資産合計	120,630	113,801
無形固定資産		
のれん	1,834	—
ソフトウェア	478,531	488,408
その他	35,046	27,953
無形固定資産合計	515,413	516,362
投資その他の資産		
投資有価証券	446,045	346,345
その他	142,952	146,596
貸倒引当金	△152	△113
投資その他の資産合計	588,846	492,828
固定資産合計	1,224,889	1,122,992
資産合計	3,872,562	4,097,865

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	158,951	167,877
未払法人税等	76,205	38,752
賞与引当金	1,187	468
その他	84,216	89,554
流動負債合計	320,562	296,654
固定負債		
退職給付引当金	9,719	10,250
その他	48,940	37,858
固定負債合計	58,659	48,109
負債合計	379,221	344,764
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,107,428	1,155,993
資本剰余金	1,308,089	1,374,349
利益剰余金	1,007,158	1,092,701
自己株式	△68,700	—
株主資本合計	3,353,975	3,623,043
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	88,534	69,238
為替換算調整勘定	8,062	13,432
その他の包括利益累計額合計	96,597	82,670
新株予約権	3,001	2,559
少数株主持分	39,766	44,826
純資産合計	3,493,340	3,753,100
負債純資産合計	3,872,562	4,097,865

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	1,848,625	1,856,937
売上原価	853,892	844,975
売上総利益	994,733	1,011,961
販売費及び一般管理費	808,685	825,790
営業利益	186,047	186,171
営業外収益		
受取利息	1,650	528
受取配当金	5,551	5,511
投資事業組合運用益	—	3,092
保険解約返戻金	—	14,072
その他	146	31
営業外収益合計	7,348	23,235
営業外費用		
支払利息	178	82
為替差損	4,781	723
投資事業組合運用損	1,910	—
株式交付費	—	643
その他	124	—
営業外費用合計	6,995	1,449
経常利益	186,401	207,957
特別利益		
投資有価証券売却益	—	11,680
新株予約権戻入益	17	184
負ののれん発生益	352	—
特別利益合計	369	11,864
特別損失		
投資有価証券売却損	—	242
減損損失	3,495	—
固定資産除却損	901	189
特別損失合計	4,396	431
税金等調整前四半期純利益	182,373	219,389
法人税、住民税及び事業税	95,229	92,410
法人税等調整額	△1,329	6,971
法人税等合計	93,899	99,382
少数株主損益調整前四半期純利益	88,474	120,007
少数株主利益	170	3,290
四半期純利益	88,304	116,717

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	88,474	120,007
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,954	△19,221
為替換算調整勘定	6,187	7,065
その他の包括利益合計	29,141	△12,156
四半期包括利益	117,615	107,851
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	115,915	102,790
少数株主に係る四半期包括利益	1,700	5,060

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、新株予約権の行使に伴い新株を発行及び自己株式をすべて処分しております。この結果、資本金が48,565千円増加し、1,155,993千円、資本剰余金が66,260千円増加し、1,374,349千円となりました。自己株式については68,700千円減少し、当第3四半期連結会計期間末において当社が保有する自己株式は存在いたしません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	与信管理 サービス等	ビジネスポ ータルサイト (グループウ ェアサービス 等)	BPO サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,125,376	402,760	242,420	1,770,557	78,067	1,848,625	—	1,848,625
セグメント間の内部 売上高又は振替高	528	587	55,498	56,614	17,663	74,277	△74,277	—
計	1,125,904	403,348	297,919	1,827,171	95,731	1,922,903	△74,277	1,848,625
セグメント利益又は 損失(△)	124,399	93,148	△15,164	202,383	△13,880	188,503	△2,455	186,047

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	与信管理 サービス等	ビジネスポ ータルサイト (グループウ ェアサービス 等)	BPO サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,137,348	406,355	224,447	1,768,150	88,786	1,856,937	—	1,856,937
セグメント間の内部 売上高又は振替高	632	598	17,579	18,811	35,063	53,874	△53,874	—
計	1,137,981	406,953	242,027	1,786,961	123,850	1,910,812	△53,874	1,856,937
セグメント利益又は 損失(△)	102,978	113,345	△13,016	203,308	△11,616	191,691	△5,520	186,171

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

要約連結キャッシュ・フロー

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー ※1	304,789	253,591
投資活動によるキャッシュ・フロー ※2	△169,450	△107,366
財務活動によるキャッシュ・フロー ※3	△27,193	151,180
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,301	4,835
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	113,447	302,240
現金及び現金同等物の期首残高	2,014,344	2,184,456
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,127,791	2,486,696

前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
主要な費目及び金額は次のとおりであります。 ※1 税金等調整前四半期純利益 182,373 減価償却費 202,649 法人税等の支払額 △91,704 ※2 有形固定資産の取得による支出 △45,077 無形固定資産の取得による支出 △153,872 投資有価証券の売却による収入 99,900 投資有価証券の取得による支出 △75,742 ※3 長期借入金の返済による支出 △7,509 配当金の支払額 △28,781	主要な費目及び金額は次のとおりであります。 ※1 税金等調整前四半期純利益 219,389 減価償却費 191,546 法人税等の支払額 △125,429 ※2 有形固定資産の取得による支出 △29,344 無形固定資産の取得による支出 △159,168 投資有価証券の売却による収入 80,473 投資有価証券の取得による支出 △8,151 ※3 配当金の支払額 △30,961 株式の発行による収入 179,824